



ユネスコ「世界の記憶」登録記念 上野三碑特別講演会

◆日時：平成30年2月4日(日) 13:00～16:15【定員300名】

◆会場：群馬県公社総合ビル ホール(前橋市大渡町1-10-7)

講演

ユネスコへの登録申請書作成に携わった二人の専門家が、世界が認めた上野三碑の価値についてお話しします。

「東アジアの中での上野三碑」(13:25～14:15) 「律令国家と上野三碑」(14:25～15:15)



平川 南氏

(人間文化研究機構理事、
国立歴史民俗博物館名誉教授)

「漆紙文書」を日本で初めて発見するなど、古代文字研究の第一人者として知られる。
著書に『漆紙文書の研究』、『古代地方木簡の研究』、『出土文字に新しい古代史を求めて』などがある。



佐藤 信氏

(東京大学大学院教授、
文化審議会世界文化遺産部会長)

全国各地で史跡の調査・保存・活用に対して指導・助言を行うなど、文化財保護に尽力してきた。
著書に『日本古代の宮都と木簡』、『出土史料の古代史』、『古代の地方官衙と社会』などがある。

座談会

平川氏、佐藤氏の二人に、同じく登録申請書の作成に携わった前澤 和之 氏を進行役として加え、座談会を行います。

テーマ「世界が認めた上野三碑の価値」(15:25～16:15)



進行：前澤 和之 氏

(上野三碑世界記憶遺産登録推進協議会委員)

史跡上野国分寺跡の発掘に長年携わり、出土瓦や「上野国交替実録帳」など、文献資料と考古資料を駆使して古代東国の実像に迫る。
著書に『古代東国の石碑』、『図説 群馬県の歴史』(共著)などがある。



山上碑
(681年)

多胡碑
(711年頃)

金井沢碑
(726年)



会場周辺図

※駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

予約方法

電話又はメールで、以下の連絡先へご連絡ください。(聴講無料)【定員：先着300名】

※メールの場合は、件名に「上野三碑講演会予約(特別)」と入力の上、①参加される方の氏名、②電話番号の2点をお知らせください。(席に余裕がある場合は予約がなくても参加可能)

上野三碑世界記憶遺産登録推進協議会事務局
(群馬県庁文化振興課内)

【電話】027-226-2525 【メール】bunshinka@pref.gunma.lg.jp